

# 寄贈救急自動車事業について

## 救急企画室

### 1. はじめに

「令和元年中の救急出動件数等（速報値）」によると救急自動車による救急出動件数は、663万9,751件（対前年比3万4,538件増、0.5%増）、搬送人員は597万7,912人（前年比1万7,617人増、0.3%増）で対前年比の増加率は、いずれも過去10年で最低にとどまったものの、救急出動件数、搬送人員ともに過去最多となりました（図1参照）。

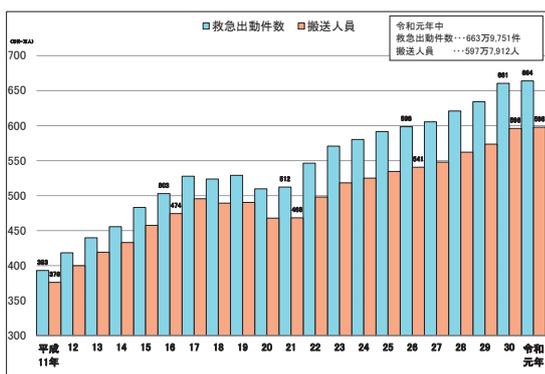


図1：救急自動車による救急出動件数及び搬送人員の推移（「令和元年中の救急出動件数等（速報値）」より）

また、救急業務の高度化に伴い、消防本部では救急車両の増強・更新に際して高規格救急自動車の導入が積極的に図られていますが、財政状況等の実情により配備率は100%に至っていません（図2参照）。

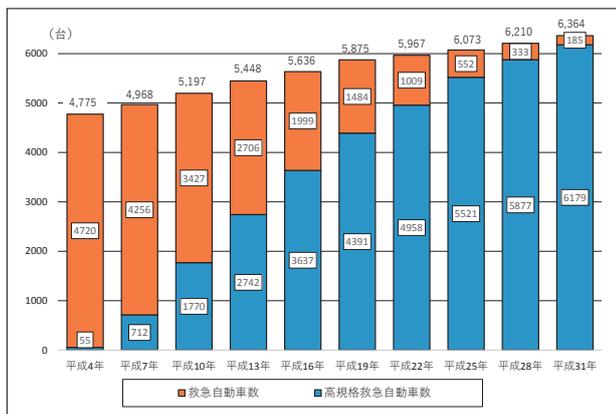


図2：高規格救急自動車数と救急自動車数の推移（令和元年版救急・救助の現況から抜粋）

### 2. 寄贈救急自動車事業とは

寄贈救急自動車事業は、高規格救急自動車を全国に配備することで、各地域における救急業務の高度化、救急業務体制の更なる充実を図ることを目的としています。消防庁では、寄贈元のアステラス製薬株式会社、一般社団法人日本自動車工業会及び一般社団法人日本損害保険協会の3団体に対し、寄贈先となる消防本部の推薦を行っています。

上記3団体からは、約50年に渡り全国の消防本部に高規格救急自動車の寄贈を実施していただき、令和2年4月1日現在において2,682台の寄贈をいただいています。

昨年度は、本事業により新上五島町消防本部（長崎県）では2B型救急自動車から高規格救急自動車への更新が図られました。このように、高規格救急自動車を寄贈いただくことで救急業務の高度化、救急業務体制の充実に大きく付与しています。



写真：新上五島町消防本部寄贈式（令和2年2月4日）

### 3. おわりに

今年度も、アステラス製薬株式会社、一般社団法人日本自動車工業会及び一般社団法人日本損害保険協会の3団体から高規格救急車を寄贈していただける予定です。今後も、全国各地において寄贈していただいた救急自動車が活躍し、各地域住民の方々の安心と、救急業務の高度化、救急業務の更なる充実が図られることを期待しています。

#### 問い合わせ先

消防庁救急企画室 神谷、堤、小淵  
TEL: 03-5253-7529